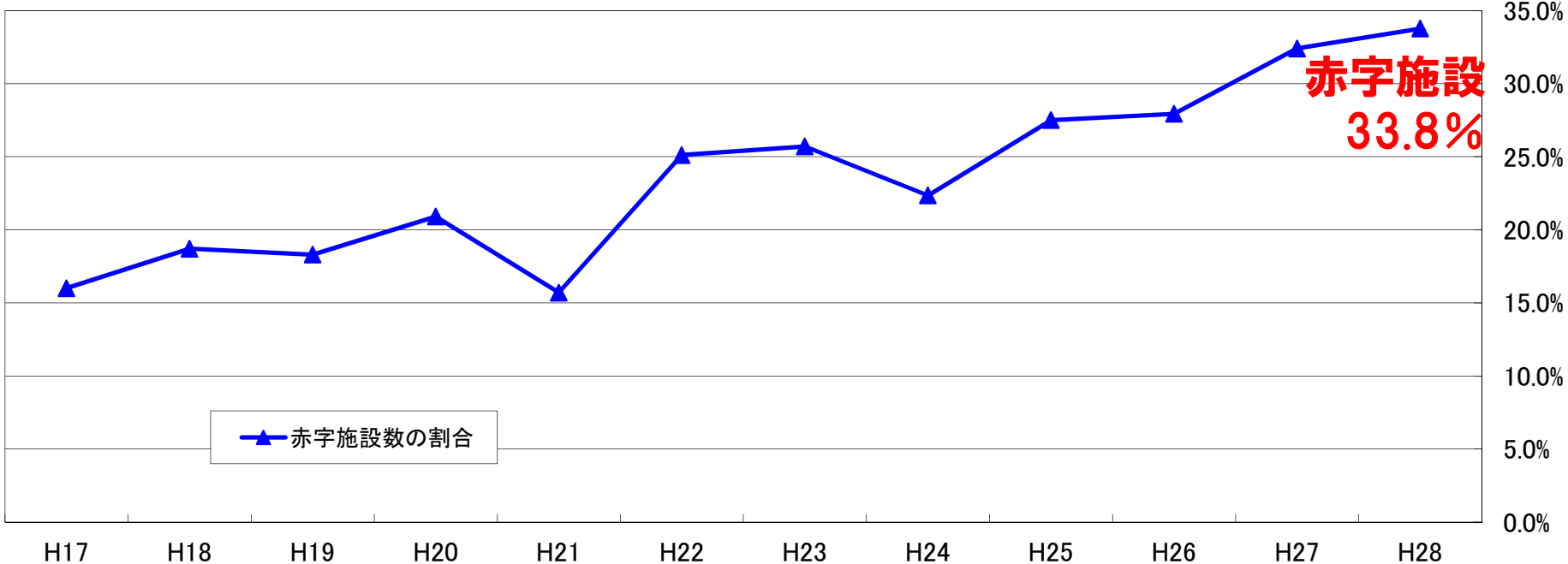


**赤字施設は33.8%と過去最大水準、”事業者の持続可能性”を踏まえた本体報酬増を**

- 赤字施設(サービス活動収益対経常増減差額比率(補助金を除く)が0.0%未満の施設)は、全体のうち33.8%となっており、平成17年度以降、過去最大水準
- 事業者の持続可能性を考えた報酬設計にし、本体報酬の増がなければサービスの質の向上はもとより、従事者への処遇改善も継続できず、地域が崩壊しかねない

サービス活動収益対経常増減差額比率の推移



全国老施協 平成28年度 収支状況等調査より (n=2,021)